



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年1月28日

上場会社名 **丸紅建材リース株式会社**

(コード番号: 9763 東証第2部)

(URL <http://www.mcml-maruken.com/>)

代表者役職・氏名 取締役社長

高畑 千秋

TEL: (03)5404 - 8200

問合せ先 責任者役職・氏名 取締役経理部長

野見山 國光

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

中間連結財務諸表の作成基準に準拠しておりますが、影響額が僅少な項目については、一定の簡便な手続を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(平成16年10月29日に興信工業株の株式を取得し子会社化したため、連結子会社が1社増え7社となりました。)

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日 ~ 平成16年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	17,012 4.4	802	794	667
16年3月期第3四半期	16,302 -	-	-	-
(参考)16年3月期	24,080	1,024	846	692

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	19.87	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考)16年3月期	20.40	-

(注)1.売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2.売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期から行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、中国を中心とした輸出の増加や民間設備投資の増加などに伴って、緩やかながらも回復してきております。一方、建設業界においては、民間建築物着工の増加は見られるものの、公共投資は低調に推移し、建設市場の縮小傾向は続いております。このような状況のもと、当社は最終年度である中期経営計画「ビジョン2004」に基づいた目標管理を徹底し、収益向上に努め、また鋼材価格の急激な上昇を受けた賃貸価格の値戻しと販売価格の引き上げに取り組み、首都圏を中心に価格は正を進めてまいりました。さらに、平成16年10月には管工事、土木工事、衛生工事、空調工事を行う興信工業株式会社の全株式を取得し、子会社化したため、当社グループの連結子会社は1社増え7社となりました。

以上の結果、当第3四半期の売上高は170億1千2百万円、経常利益は7億9千4百万円、四半期純利益は6億6千7百万円となり、平成16年11月12日に発表した業績予想通り順調に推移しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	34,657	6,688	19.3	199.03
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	35,009	6,213	17.7	184.79

(注) 当四半期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	856	60	327	2,573
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	1,674	1	2,481	1,329

(注) 当四半期より四半期キャッシュ・フローの状況の開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は前期末に比べ、3億5千2百万円減少し、34億6千577百万円となりました。その主な内訳は営業キャッシュ・フローの増加などによる現金及び預金の増加額が12億4千3百万円ありましたが、それを上回る売上債権の減少額17億2千6百万円、保有量の圧縮による建設機材の減少額6億2千1百万円、社員厚生施設の売却処分等による有形固定資産の減少額2億8千7百万円などがあったことによります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益7億4千2百万円を計上したことに加え、売上債権の回収促進やなた卸資産保有圧縮などにより、8億5千6百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、興信工業株式会社取得による支出や本社事務所移転に伴う内装工事費用の支出などがありましたが、一方でそれを上回る社員厚生施設等の売却による収入が1億2千9百万円ありましたが、6千万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出が1億9千9百万円ありましたが、一方で資金調達多様化の一環として、政府系金融機関である日本政策投資銀行から新規の長期借入5億円を行ったことなどにより、3億2千7百万円の増加となりました。

これらの結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、11億1千万円増加し25億7千3百万円となりました。

添付資料 要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

[参 考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

平成16年11月12日に発表した業績予想に変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	24,700	950	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 26円80銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

要約四半期連結財務諸表等

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日現在)		前 連 結 会 計 年 度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
流 動 資 産	23,241	67.1	23,330	66.7
現金及び預金	2,573		1,329	
受取手形及び売掛金	10,161		11,569	
建設機材	9,315		9,937	
その他	1,530		853	
貸倒引当金	340		358	
固 定 資 産	11,412	32.9	11,672	33.3
有形固定資産	10,016		10,303	
無形固定資産	106		79	
投資その他の資産	1,289		1,288	
繰延資産	3	0.0	6	0.0
資 産 合 計	34,657	100.0	35,009	100.0
(負 債 の 部)				
流 動 負 債	24,553	70.8	25,366	72.5
支払手形及び買掛金	7,585		9,085	
短期借入金	14,901		14,304	
その他	2,066		1,976	
固 定 負 債	3,247	9.4	3,274	9.4
社債	500		500	
長期借入金	1,185		1,258	
その他	1,561		1,516	
負 債 合 計	27,801	80.2	28,640	81.9
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	168	0.5	154	0.4
(資 本 の 部)				
資 本 金	2,651		2,651	
資本剰余金	923		919	
利益剰余金	1,697		1,293	
土地再評価差額金	1,510		1,455	
その他有価証券評価差額金	89		66	
為替換算調整勘定	112		109	
自己株	70		63	
資 本 合 計	6,688	19.3	6,213	17.7
負債、少数株主持分及び資本合計	34,657	100.0	35,009	100.0

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 〔 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日 〕		前 連 結 会 計 年 度 〔 自平成15年 4月 1日 至平成16年 3月31日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
売 上 高	17,012	100.0	24,080	100.0
売 上 原 価	14,064	82.7	20,340	84.4
売 上 総 利 益	2,948	17.3	3,739	15.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,145	12.6	2,715	11.3
営 業 利 益	802	4.7	1,024	4.3
営 業 外 収 益	190	1.1	142	0.5
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金 (9)		(9)	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益 (142)		(77)	
そ の 他 (39)		(55)	
営 業 外 費 用	198	1.1	320	1.3
支 払 利 息 (157)		(273)	
そ の 他 (41)		(47)	
経 常 利 益	794	4.7	846	3.5
特 別 利 益	162	1.0	162	0.7
特 別 損 失	214	1.3	257	1.1
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	742	4.4	751	3.1
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	24	0.1	32	0.1
法 人 税 等 調 整 額	37	0.2	0	0.0
少 数 株 主 利 益	13	0.1	26	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	667	4.0	692	2.9

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 〔 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日 〕	前 連 結 会 計 年 度 〔 自平成15年 4月 1日 至平成16年 3月31日 〕
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		742	751
2. 減 価 償 却 費		146	214
3. 持分法による投資利益		142	77
4. 売上債権の減少・増加()額		1,726	399
5. たな卸資産の減少額		212	896
6. 仕入債務の増加・減少()額		1,897	218
7. そ の 他		232	347
小 計		1,020	1,950
8. 法人税等の支払額		43	37
9. そ の 他		120	238
営業活動によるキャッシュ・フロー		856	1,674
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資有価証券の取得による支出		0	1
2. 投資有価証券の売却による収入		48	135
3. 有形固定資産の取得による支出		91	129
4. 有形固定資産の売却による収入		129	13
5. 無形固定資産の取得による支出		22	17
6. 新規連結子会社取得による支出		11	-
7. そ の 他		8	1
投資活動によるキャッシュ・フロー		60	1
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加・減少()額		500	4,700
2. 長期借入による収入		500	2,200
3. 長期借入金の返済による支出		475	323
4. 社債発行による収入		-	490
5. 自己株式の取得による支出		3	12
6. 自己株式の売却による収入		6	-
7. 配当金の支払額		199	135
財務活動によるキャッシュ・フロー		327	2,481
現金及び現金同等物の増加・減少()額		1,243	809
現金及び現金同等物の期首残高		1,329	2,132
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		-	5
現金及び現金同等物の期末残高		2,573	1,329